

本資料の情報に関する注意

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

安定性試験

(無包装状態)

サクコルチン配合錠

無包装状態の安定性試験

サクコルチン配合錠の無包装状態における安定性を検討した結果、40℃、25℃・75%RH、曝光下の保存条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2006/12/15～2007/3/19

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 <規格>	ロット 番号	保存期間			
		開始時	30日	60日	90日
性状 <白色の素錠>	6007	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠
溶出性 (%) (ベタメタゾン) <30分, 85%以上>	6007	104.6～108.5	104.4～107.0	96.4～100.7	97.3～101.2
溶出性 (%) (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) <30分, 85%以上>	6007	94.1～100.1	98.8～104.1	97.7～100.4	97.7～101.5
含量 (%) * (ベタメタゾン) <90.0～110.0%>	6007	105.1～106.3	101.5～102.5	95.8～96.4	96.6～97.2
含量 (%) * (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) <93.0～107.0%>	6007	96.6～97.3	97.0～97.3	95.5～97.5	96.5～98.1
(参考値) 硬度 (kg)	6007	5.7～6.6	6.4～8.3	6.2～7.7	5.6～7.1

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25℃・75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間			
		開始時	30日	60日	90日
性状 ＜白色の素錠＞	6007	白色の素錠	白色の素錠 ^{※2}	白色の素錠 ^{※2}	白色の素錠 ^{※2}
溶出性 (%) (ベタメタゾン) ＜30分, 85%以上＞	6007	104.6～108.5	104.7～108.3	100.1～105.0	101.1～106.8
溶出性 (%) (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) ＜30分, 85%以上＞	6007	94.1～100.1	100.5～103.9	97.6～102.1	98.3～100.4
含量 (%) ^{※1} (ベタメタゾン) ＜90.0～110.0%＞	6007	105.1～106.3	98.9～101.0	93.9～94.8	95.7～97.0
含量 (%) ^{※1} (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) ＜93.0～107.0%＞	6007	96.6～97.3	97.0～97.3	95.5～97.5	96.5～98.1
(参考値) 硬度 (kg)	6007	5.7～6.6	2.5～3.3	2.7～3.2	3.1～3.6

※1：表示量に対する含有率 (%)

※2：表面の艶がなくなった。

● 無包装 25℃・曝光量 60万 Lx・hr [1000Lx・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量	
		開始時	60万 Lx・hr
性状 ＜白色の素錠＞	6007	白色の素錠	白色の素錠
溶出性 (%) (ベタメタゾン) ＜30分, 85%以上＞	6007	104.6～108.5	104.6～109.3
溶出性 (%) (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) ＜30分, 85%以上＞	6007	94.1～100.1	98.2～103.4
含量 (%) [※] (ベタメタゾン) ＜90.0～110.0%＞	6007	105.1～106.3	103.0～103.9
含量 (%) [※] (d-クロロフェニラミンマレイン酸塩) ＜93.0～107.0%＞	6007	96.6～97.3	96.3～97.3
(参考値) 硬度 (kg)	6007	5.7～6.6	6.3～8.0

※：表示量に対する含有率 (%)